

交通安全だより

二本松警察署 交通課

2021年12月1日 発行

今月の行事

1日(水)・・・交通事故ゼロ・歩行者優先の日

10日(金)・・・年末年始の交通事故防止

県民総ぐるみ運動～1/7(金)まで

15日(水)・・・シルバー交通安全の日

19日(日)・・・交通安全話し合いの日

23日(木)・・・踏切事故防止の日

28日(火)・・・仕事納め



人優先の交通安全思想とは？

文明化された社会においては、弱い立場にある者への配慮や思いやりが存在しなければならないという考え方は、交通について言うと、道路については、自動車と比較して弱い立場にある歩行者、すべての交通について、高齢者、障がい者、子ども等の交通弱者の安全を一層確保することが必要となります。このような「人優先」の交通安全思想を基本とし、あらゆる施策を推進しております。



長期経過タイヤの確認・交換！

使用を開始してから年数が経過したタイヤは安全性を確認して安心して利用しましょう。



「家飲み」後の飲酒運転厳禁！

自宅でお酒を飲むのはいいのですが、その後車を運転して飲酒運転をする人が目立っています。家で酒を飲んでいて追加の酒を買いに行ったり、友人や恋人に会いに行こうとして飲酒運転するケースなどがあります。家で酒を飲んだ後は、どんな事情があっても絶対に車を運転しないでください。



事件事故を防止して
新年を迎えましょう。

☆ 年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動 ☆

令和3年12月10日～令和4年1月7日

目的

毎年この時期には、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多くなり、特に高齢歩行者が被害となる重大事故の増加が懸念されます。

また、高齢運転者による重大事故も発生していることから、一人一人が交通安全意識を高め、交通ルールを遵守し、正しい交通マナーの実践を習慣付けることにより、県民総ぐるみで交通事故の防止を図ることを目的としています。

運動のスローガン

ちかいます ルールをまもり こうつつあんぜん

運動の重点

- (1)道路横断中の交通事故防止
(特に、高齢歩行者の保護の推進)
- (2)夕暮れ時や夜間の交通事故防止
- (3)全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- (4)飲酒運転の根絶と
飲酒が関与する交通事故の防止
- (5)自転車の交通事故防止と
適正な利用の推進



★ PM4ライトオン運動実施中です。午後4時になったら前照灯を点灯して交通事故防止に努めましょう。～R4.2.28まで

★ 薄暮時間帯に歩行者被害の交通事故が多くなっています。特に横断する歩行者の安全確保とハイビームで交通事故防止をお願いします。

★ 冬タイヤに交換したらタイヤの空気圧チェック忘れずに！

事件・事故から身を守り、明るい新年を迎えましょう！

事件・事故はいつ・どこで発生するかわかりません。自分の周りだけは安心だと過信せず、心の片隅に警戒心や危機意識をもつこと、また、突発的な犯罪へ対処するためには、瞬発的に行動しなければなりませんので、普段の生活範囲で発生した場合、どこへ逃げるか、身を守るものは何か、などを日ごろから想定しておきましょう。

